

## 第 12 回 （一社）電力需給調整力取引所 運営委員会 議事録

1. 日 時：2026年1月7日（水）15：00～15：15
2. 場 所：オンライン開催
3. 委員一覧（出席者）：

	氏 名	所 属
	跡上 勝久	九州電力送配電（株） 系統技術本部 運用計画グループ 課長
	綾田 真	四国電力送配電（株） 企画部 副部長 兼 技術計画グループリーダー
	岡田 怜	東京電力パワーグリッド（株） 系統運用部 広域給電グループマネージャー
	小柳津 政勝	東北電力ネットワーク（株） 電力システム部 中央給電指令所 調査役
	鹿野 祐介 (代理：井上 真彰)	関西電力（株） エネルギー需給本部 電力取引グループ チーフマネージャー
	川口 公一	一般社団法人エネルギーリソースアグリゲーション事業協会 会長理事
	川崎 斉司	大阪ガス（株） 電力事業部 電力事業推進部 市場取引チーム マネージャー
	工藤 芳揮 (代理：永谷 和久)	旭化成（株） エネルギー戦略推進部 エネルギーセンターグループ グループ長
	新谷 宏治	北海道電力ネットワーク（株） 工務部 広域システムグループリーダー
◎	菅原 健一	中部電力パワーグリッド（株） 系統運用部 給電計画グループ グループ長
	杉原 健一	（株）J E R A 販売統括部 需給改革推進部 市場制度ユニット ユニット長
○	高間 康弘	関西電力送配電（株） 系統運用部 給電制度グループ チーフマネージャー
	中村 和平	北陸電力送配電（株） 電力流通部 広域運用チーム 統括課長
	鳴瀧 匡彦	東京ガス（株） 電力事業部 電力トレーディンググループマネージャー
	平尾 宏明	一般社団法人エネルギーリソースアグリゲーション事業協会 副会長理事
	増岡 裕樹	中国電力ネットワーク（株） 企画部 市場整備グループ マネージャー

※五十音順、敬称略、◎は委員長、○は副委員長



4. 議 題：

- (1) 2026 年度売買手数料単価の見通しの公表および取引規程の改定に係る意見募集結果  
(速報) について

5. 議事内容：

**(1) 2026 年度売買手数料単価の見通しの公表および取引規程の改定に係る意見募集結果（速報）について**

事務局より 2026 年度の売買手数料単価の見通しの公表および取引規程改定に係る意見募集の実施結果について説明があり、対応方針に関する運営委員会としての意見、提言を確認した。

川 崎 委 員：2026 年度売買手数料単価について、関係機関との検討結果を踏まえて改定を行うのか、それとも結果を待たずに改定を行うのか、スケジュールの考え方を確認したい。

事 務 局：資料説明において関係機関と連携していると申し上げた点については、上限価格に関する意見への対応になる。上限価格の検討については、国の所管事項であることから、関係機関に連携させていただく。一方で、売買手数料の見直し自体については、EPRX の意思決定事項につき、理事会等の必要な手続きを経たうえで、決定していく。

川 崎 委 員：売買手数料の改定と併せて、上限価格についても、本来であれば改定、あるいは見直しを行うことが望ましいのではないかと考える。事業参入の観点からも、上限価格は非常に重要なポイントであり、可能であれば両者をセットで整理していくべき事項ではないか。もっとも、今回については、上限価格の見直しを売買手数料の改定と同時に整理することが難しいということであれば、次回以降の見直しにおいては、ぜひ売買手数料と上限価格の双方を併せて整理・検討いただけるようなスケジュール感で進めていただきたい。

事 務 局：上限価格に関する意見はこれまでも関係個所に伝えており、受け止めていただいているものと認識している。一方で、上限価格は、市場における競争状況や調整力の調達コストなど、さまざまな背景や要素を踏まえて導入されている制度であることから、複数の要素を総合的に勘案したうえで決定されていくものとする。今後も引き続き、連携して検討を進めてまいりたい。

菅 原 委 員 長：意見募集の結果全体として、公表に向けて特段の異論がなかったことから、事務局においては、理事会への付議等必要な手続きを進めていただきたい。

菅 原 委 員 長：以上をもって、本日の議事を終了する。

以 上